

12月10日（火）目標をもつ

今日、テレビやラジオで、活躍かつやくしている小倉智昭おぐらともあきさんが亡くなりました。とても残念です。小倉さんは、小さい頃ちいころから吃音きつおんに悩なやんでいました。「吃音きつおん」とは、「どもり」とも呼よばれています。言葉ことばがなめらかにで出でてこない特性とくせいです。



小倉さんは、小しょう学がっこう校2年生のときからずっと、七夕たなばたの短冊たんざくに「吃音きつおんが治なおりますように」と書かいていたのだそうです。それでも治なおらないことをお父とうさんに話はなすと、「夢ゆめではなく、目もく標ひょうを持もて」と言いわれたのだそうです。

小倉さんはそれから、目もく標ひょうを持もってがんばりました。スポーツ、生徒会活動、大学受験、人前ひとまえで話はなす仕事しごとをする、一つずつ目もく標ひょうを達たっ成せいしました。話はなすことくろうで苦勞したからこそ、人前ひとまえで話はなす仕事しごとをしたかったのだそうです。

テレビやラジオでいろんなことを語かたってくださった小倉さんおぐらのご冥福めいふくを祈いのります。

村越 新